特　集

広報たるみず × TaruTama

垂水高校

鹿児島県立垂水高等学校

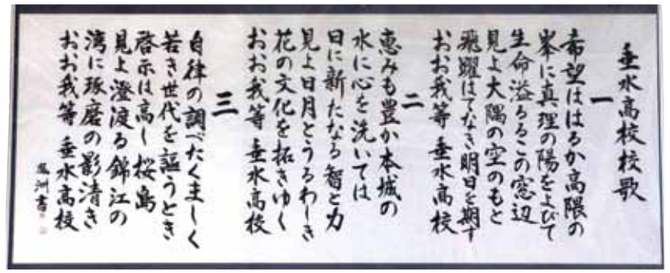
垂水高校は、大正14年4月、「鹿児島県肝属郡垂水尋常小学校併設実科高等女学校」として垂水小学校の一角に開設され、その後、学科の新設や統廃合を経て昭和23年4月、男女共学の「鹿児島県垂水高等学校」となりました。現在「普通科」、「生活デザイン科」の2学科があり、進学や就職などの夢に向って高校生活を送っています。

今回の特集では、垂水高校フリーマガジン「TaruTama（たるたま）」とコラボし、地元唯一の高校、垂水高校の地域活動や学校行事、高校生活を充実させるサポート事業などをご紹介いたします。

垂高 校章・校歌・校訓の由来をご紹介！

木造２階建ての校舎（昭和 31 年頃）

❶ 校歌



垂水高校校歌

一

希望ははるか高隈の
峯に真理の陽をよびて
生命溢るこの窓辺
見よ大陽の空のもと
飛躍はてなき明日を期す
おお我等 垂水高校

二

恵みも豊か本城の
水に心を洗いては
日に新たなる智と力
見よ日月とうるわしき
花の文化を拓きゆく
おお我等 垂水高校

三

自律の調べたくましく
若き世代を謳うとき
啓示は高し 桜島
見よ澄渡る錦江の
湾に琢磨の影清き
おお我等 垂水高校

瓜生寺

昭和 30 年に創立 30 周年記念事業として全国に校歌の歌詞を募集。その中から当選した広島県の富岡恵氏が作詞したものを校歌として同年 9 月 23 日に制定。当時鹿児島大学教授の武田恵喜秀氏が作曲し、昭和 31 年から歌われています。

❷ 校章

昭和 23 年に生徒から募集。投票を行い、職員・生徒会執行部の思考を加え、決定。３本のペン先によって垂水の「水」の字が描かれ、ペン先は真摯な学究の徒たるべき高校生の本分を表しています。

❸ 校訓

創立 70 周年を記念し、従来の教育目標であった「明朗親和・学力充実・責任遂行・勤労愛好」の精神を踏まえつつ、新しい時代の要請に応える教育理念として、平成７年 11 月 10 日に制定されました。

生徒インタビュー

地域交流でコミュニケーション

垂水高校は生徒の雰囲気がよくてとても楽しいです。私は特に、先生の話が面白い国語や身体を動かすことができる体育が好きです。少人数だから生徒や先生との関係が深く、総合的な探究の時間では、地域の方々と接する機会がたくさんあるのでコミュニケーション能力がさらに身につきました。

普通科（１年）
北川 祥 さん

形にできることが楽しい

部活動と検定の両立は大変ですが計画的に予定を立てることができるようになり、とても充実した高校生活を送っています。生活産業基礎の授業ではお菓子の商品開発やスカートのデザインを考えました。どんなデザインにしようか最初からすべて考え、それを形にするのでとても楽しいです。

生活デザイン科（１年）
葎迫 琴葉 さん